

東北運輸局 入札監視委員会 審議概要

開催日及び場所		令和5年11月2日(木) 東北運輸局 2階専用会議室	
委員		委員 長 長谷部 弘 出席 東北大学名誉教授 委員 高橋 真 出席 尚絅学院大学大学院 教授 委員 石井 慎也 出席 弁護士	
審議対象期間		令和4年4月1日 ～ 令和5年3月31日	
抽出案件			(備考)
工 事	総契約件数	総件数 6 件	
	①一般競争契約(政府調達に関する協定適用対象工事)	0 件	
	②一般競争契約(①以外)	6 件	
	③ 工事希望型競争入札方式	0 件	
	④ ③以外の指名競争入札方式	0 件	
	⑤ 随意契約方式	0 件	
建設コンサルタント業務等	総契約件数	総件数 0 件	
	① 一般競争入札方式	0 件	
	② 公募型競争入札方式	0 件	
	③ 簡易公募型競争入札方式	0 件	
	④ ②及び③以外の指名競争入札方式	0 件	
	⑤ 公募型プロポーザル方式	0 件	
	⑥ 簡易公募型プロポーザル方式	0 件	
	⑦ 標準プロポーザル方式	0 件	
	⑧ 参加者の有無を確認する公募手続を行った契約	0 件	
	ア プロポーザル方式へ移行したもの	0 件	
	イ ア以外のもの	0 件	
⑨ 随意契約方式	0 件		

物品の製造、 物品の買い入れ、 物件の借り入れ及び 役務の提供等	総契約件数	総件数 37 件	
	① 一般競争入札方式	24 件	
	②指名競争入札方式	0 件	
	③企画競争方式	10 件	
	④参加者の有無を確認する公募 手続きを行った契約	2 件	
	ア 企画競争方式へ移行したも の	0 件	
	イ ア以外のもの	2 件	
	⑤随意契約方式	1 件	
委員からの意見・質問、それ に対する回答	別紙のとおり		別紙のとおり
委員会による 意見の具申又は は勧告の内容	無し		

東北運輸局 入札監視委員会再苦情処理会議 審議概要

開催日及び場所	令和5年11月2日(木) 東北運輸局 2階専用会議室				
委員	委員長	長谷部 弘	出席	東北大学名誉教授	
	委員	高橋 真	出席	尚絅学院大学大学院 教授	
	委員	石井 慎也	出席	弁護士	
審議対象期間	令和4年4月1日～ 令和5年3月31日				
苦情対象工事件数	総件数 0 件		〈備考〉		
一般競争	0 件				
通常指名競争	0				
随意契約	0 件				
指名停止等措置	0 件				
苦情申立概要		申立日	件名	契約方式	内容等
	(1)				
	(2)				
委員からの意見・質問、それに対する回答	無し				
委員会による意見の具申又は勧告の内容	無し				

別紙

一般競争入札案件について

意見・質問	回答
<p>岩手運輸支局照明器具LED工事の今後の改善点等部分で、スケールメリットを確認したとあるが、スケールメリットの内容についてどのような説明があったのか。</p>	<p>この契約案件のLEDが50だとして、別の工事の案件でも50必要だったとしたら100を発注でき、50発注するよりも大量購入できるメリットがあるので、メーカーとして単価を下げたという趣旨の話があった。</p>
<p>落札した事業者に限らず、他の会社でもスケールメリットはある。他社がどのくらいの金額で発注したかということまでは確認していないのか。</p>	<p>落札した事業者に対する確認のみである。</p>
<p>全ての案件で踏み込むべきかというところがあると思うが、相場感に照らして合理性がないと疑わしいときは、もう一言踏み込む運用があってもよいように思う。</p>	<p>-</p>
<p>この工事は最終的に問題なく完了したか。</p>	<p>その通り。全て完了している。</p>
<p>工事が完了した際に問題が生じると、契約不履行ではないかとなり、価格に無理があったとなると困る話であり、価格だけで判断してよしとするのではなく、「問題なく完了した」という評価をしたという回答があるべき。</p>	<p>次回報告時には、問題なく納品されたか、工事が問題無く完了したかという点についても報告を行う。</p>
<p>代金後払いで商品が納品されるケースで、廉価に入れるとなっていたが物が入らなかったといった場合、事業が途中でできなくなる、つまり倒産するというような話がある。中途半場に事業を停止されるとその後のリカバリーで余計な費用が発生する。そういう意味ではきちんと受注が行われているか積極的に確認する必要があるので、スケールメリットという言葉だけで判断するのは危険な場合もある。</p>	<p>-</p>

## 別紙

### 企画競争案件について

意見・質問	回答
<p>バーチャルサイクリングアプリを活用した検証事業について、この企画自体はグラベルロードバイクに特化した形でのコース選定の提案を依頼したのか、あるいは単純に自転車活用でいいということで提案を依頼したのか。</p>	<p>一般的なロードバイクを想定して企画した。</p>
<p>提案された地域は、宮城県のコースが例として載っているが、福島や東北の他の地域のことは、事業者の方から提案があったか、あるいは国側から東北六県の中で検討してほしいという指示はあったか。</p>	<p>東北地方、東北六県でコースを3本ほど作ってほしいという提案であり、県の限定はしていない。</p>
<p>提案事業者のA社とB社で地域の違いはあったか。</p>	<p>各社から違う地域の提案があった。</p>
<p>サイクリングロードが整備されていて、サイクルフェスタも多いのが福島県。海外の方を国内に呼びたいのであれば、国内でも人気があり勧められるコースがある方が良いのではないかと。今回、総合点が僅差だったが、提案がどういったコースが入っていたのか。A社が宮城県しか設定していない、B社は福島中心となっている、誘客の点が良いのはA社だが、金額的にはB社が安価だったか等、二社の提案内容に何か違いがあったのではないかとという視点で確認した。</p>	<p>今後、このような事業を行う際は、ご指摘いただいた、訪日外客を呼べるコースであることという観点も加味して審査を行うこととしたい。</p>
<p>結果の評価はあったか。</p>	<p>バーチャルサイクリングアプリを活用した検証事業についてはKPIを設定していて、概ね100%以上の結果となっている。ウィンタースポーツのVR動画を活用した検証事業についての成果指標に関しては、旅行博出展、インフルエンサー招請についてであり、旅行博出展は実績値が目標値を上回っているため一定の成果が出たところだが、VR動画を活用したものであり、訪日外客とは実際に国内に来てもらうことに意味があるところだが、体験を通じて、旅行の意欲や目的の意識を植えつけられたことは一定の効果があったと考えている。</p>
<p>応募した事業者の企業名の情報は全部出してほしい。</p>	<p>承知した。</p>
<p>ヒアリングの件で、本省のやり方と東北運輸局のやり方を変えることはできないのか。</p>	<p>本省で定めている企画競争の実施要領に則った内容で国交省の出先機関も企画競争の規定を定めているため変えることは難しい。</p>
<p>今後積極的にヒアリングの実施を行うよう検討したいというのは、事後的なヒアリングの話か。</p>	<p>規定の中で必要に応じてヒアリングができることになっているため、評価前のヒアリング実施を検討したい、という話である。</p>